

NO.787
令和7年(2025)
10/1(水)



小笠原
-OGASAWARA-
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(9/1)			8月気象状況(父島)		ダム貯水率
2,449人			最高気温	32.7℃	9/24 現在
父島 母島			最低気温	25.2℃	父島
人口 2,033人 416人			平均気温	28.4℃	88.3/100
世帯 1,215 257			平均湿度	85%	母島
			月降水量	18.5mm	78.2/100

ホームページアドレス
https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp



小笠原の花・木・鳥・魚
花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

問合せ先 環境課自然環境係 ☎2-2270



協定締結について(小笠原村HP)



事業の詳細(東京都HP)



御幸之浜太陽光発電所でのテープカット

母島における再生可能エネルギー100%電力供給
実証事業を開始しました

母島では、再生可能エネルギー100%電力供給に向けた実証運転が8月29日より開始されました。

この事業は、東京都・小笠原村・東京電力パワーグリッド(株)の3者が、平成30年12月に協定を締結し、自然環境や景観に配慮しながら進めてきました。

太陽光発電と蓄電池を組み合わせ電力を供給することで、母島のエネルギー自給率が高まり、災害時におけるエネルギー確保の面でも防災力の向上が期待されます。

また、小笠原村の再生可能エネルギー比率は従来の1.8%から13.8%へ増えると試算しており、温室効果ガスの削減にも大きく寄与します。

第48回小笠原村健康診断

小笠原村健康診断を次のとおり実施します。健診を受けるには**予約が必要**です。マイナ保険証の方は、事前にご自身の保険組合を把握した上でご予約ください。保険が不明の方はマイナポータルでご確認ください。

【予約受付期間】
10月31日(金)～11月14日(金)
午前8時～午後5時15分
(正午～午後1時30分・土日祝日は除く)

【予約方法】電話でご予約ください。

【予約先】
《母島》母島支所庶務係 ☎3-2111
《父島》予約専用電話 ☎080-8867-3432

村民課 福祉係 ☎2-3939

【注意事項】
○電話予約の際に、氏名、年齢、生年月日、電話番号、加入している健康保険の種類、希望の日時・検査項目をお伝えください。
○日時は、時間帯ごとに人数制限がありますので、ご希望に添えない場合があります。
○午前中は大変込み合います。胃がん検診を受診されない方は、なるべく午後の時間帯を予約してください。血液検査の数値は食後の時間を計算して実施するので、午後の受診でも変わりません。

【感染症対策】
○健診日当日に体の不調がある場合は無理をせず、健診を控えるとともに、電話等で健診日の変更等お問い合わせください。
○会場内ではマスク着用のうえ、手指消毒へのご協力をお願いします。

【健診受付時間】
午前8時～11時／午後1時～3時
※父島の女性がん検診受付時間
午後4時まで(29日は午前11時まで)
※父島の肺がん・結核検診(胸部X線)
午前8時30分～正午／
午後1時30分～4時(29日は午後1時まで)
(撮影は保健所)

【対象年齢基準日】 令和8年3月31日

	母島:診療所				父島:福祉センター ※肺がん・結核検診(胸部X線)撮影は、保健所											
	11/21(金)		11/22(土)		11/24(月)		11/25(火)		11/26(水)		11/27(木)		11/28(金)		11/29(土)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
基本健診	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
肺がん	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
女性がん	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
胃がん	○		○		○		○		○		○		○		○	

◎基本健診

○30歳～39歳で小笠原村に住所を有する方（ただし、協会けんぽ東京支部の検診対象となる35歳～39歳の方については、事業所による事前登録が必要）

○40歳～74歳で、国民健康保険の被保険者の方（年度の途中に国保に加入した方も含む）

○後期高齢者医療の被保険者の方

○40歳以上の生活保護受給者の方

○一部の官公署等の職域健診の対象の方

（各事業所取りまとめによる事前登録が必要）

○協会けんぽ東京支部の被保険者で35歳以上の方（事業所による事前登録が必要）

○「特定健康診査受診券」（セット券）をお持ちの方で、村役場での受付を済ませた方

※事前登録については、村民日より9月号を参照してください。

◎がん検診等

○胃がん検診

…50歳以上の方、もしくは昨年度内視鏡検査で所見のあった方

○肺がん・結核検診（胸部X線）

…40歳以上の方

○大腸がん検診（※1）

…40歳以上の方

○喀痰検査による肺がん検診（※2）

…50歳以上のハイリスクな方等

○女性がん検診（子宮頸がん）

…20代の方（事前申し込みをされた方）

…30歳以上の方

○女性がん検診（乳がん・超音波検査）

…30歳以上の方

○前立腺がん検診

…基本健診受診者で50歳以上の方

○肝炎ウイルス検査（B型・C型）

…40歳の方

○骨粗しょう症検診

…40歳以上で5歳刻みの節目年齢の方

※所属している事業所で健康保険に加入し、事業所の実施する健康診断を受診された方は、受診する予定の方は、基本健診の対象者では

ありません。

※基本健診受診対象者でない方でも、住民としてがん検診を受けることができます（前立腺がん検診を除く）が、受診票の作成が必要なため、事前の申込みが必要です。詳細は村民日より9月号を参照ください。

※職域健診の対象者は年齢基準が異なる場合がありますので、職場の担当者の方にご確認ください。

※1：大腸がん検診（1次検査）

検便による便潜血検査になります。2次検査は内地医療機関での検査となります。

健康診断を予約の際に申込みいただき、表の日程で検体容器をお受け取りください。（母島で受け取った容器を父島で使用することはできません。仕事の都合等で父島で受診される場合は、父島健診期間中に改めて申込みください。）

大腸がん検診

	申込・配布日 受取場所	採便日	提出日	提出時間	提出場所
母島	10/31(金)～19(水) 母島支所	11/20(木)～22(土) のうち2日間	11/21(金)	午前8時～11時 午後1～3時	母島診療所
			11/22(土)	午前8時～11時	母島診療所
父島	11/24(月)～29(土) 地域福祉センター	11/28(金)～12/1(月) のうち2日間	11/29(土)	午後1時～3時	地域福祉センター
			12/1(月)	午前9時30分～10時30分	地域福祉センター

※提出時間厳守をお願いします。

※2：喀たん検査による肺がん検診

50歳以上で喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上、もしくは40歳以上で6か月以内に血痰のあったハイリスクの方が対象です。

専用容器に3日間の「たん」を取り、提出していただく簡単なものです。採取した検体は11月の小笠原村健康診断の際にご提出くだ

さい。

検体容器を配布しますので、直接申込み先までお越しください。申込みは、代理の方でも結構です。

《容器配布期間》

10月31日（金）～11月19日（水）

【健診受診の注意事項】

○対象者には、11月初旬に受診票を送付いたします。受診票が届かない場合はご連絡ください。

○国保年度途中加入者で受診票が届かない方は、お申し出ください。

○健診当日は、必要事項を記入した受診票をお持ちください。

○「特定健康診査受診券」（セット券）をお持ちの方は、受診券と健康保険証等ご加入の医療保険を確認できるものをお持ちください。

○今年度40歳になる方は、肝炎ウイルス検診（B型・C型）を実施します。受診票に検査希望の有無をチェックしてください。

○父島の肺がん・結核健診（胸部X線）は保健所で実施します。先に福祉センターで受付を済ませてから、保健所にご案内します。

○予約時間は受付時刻の目安です。受診時刻ではありません。呼び出しの順番は予約時間を優先しますが、予約時間を過ぎた受付は、次の予約枠の方が優先となりますのでご注意ください。

○父島の女性がん検診・胃がん検診は、待ち時間が1～2時間以上かかる場合があります。また、両検診を同日に受診する場合は、午前と午後に分けての予約となります。

（当日の混み具合によつて午前中に両検診をご案内できる場合もあります。）

○女性がん検診について、クーポン券を使つて内地で受診した方、または内地での受診を予定している方は、今回の健康診断は受診できません。

○健診機関連および小笠原村による健診における個人情報取得に関しては、健診の受付をした段階で同意されたものとみなすこととなります。

○健診期間中上京されている方は、11月14日～1月30日まで、「こころとからだの元氣プ

ラザ」で基本健診等を受診できます。（土日祝日・年末年始を除く）

申込みは受診票が届いてから、ご自身で予約ください。検診内容によつてはご希望の日時に添いかねる場合もあります。

詳しくは村民課にお問い合わせください。○託児所を設けますので、お子様連れの方はお気軽にご利用ください。

《父島》地域福祉センター 児童遊戯室

《母島》母島支所 小会議室

●問合せ先

村民課 福祉係

母島支所 庶務係

☎2―3939

☎3―2111

今年度もお届けします！

「小笠原村民みんなのクーポン券（2025）」

長引くエネルギー・食品価格等の物価高騰の影響を受けた村民の皆さまの経済的負担軽減と、消費喚起を促し、地域経済の活性化を図るため、今年度も「小笠原村民利用商品券事業」を実施します。国の重点支援地方交付金を活用し、村民お一人につき8千円分の商品券「小笠原村民みんなのクーポン券」を交付します。

【対象者】 令和7年10月1日時点で小笠原村に住民登録のある方

【交付額】 対象者1人につき8千円分

（商品券1千円×8枚）

【交付方法】

10月下旬より、対象者の住民登録地へ簡易書留で郵送します。

※申請手続きは不要です。

※不在時は、不在連絡票が投函されますので郵便局にお問合せいただき、お受け取りください。長期不在等で郵便局での保管期間を過ぎた場合は、総務課総務係までお問い合わせください。

【使用期間】 令和7年11月1日（土）～令和8年2月28日（土）

※利用可能店舗、その他詳細は、商品券に同封の案内か、小笠原村ホームページをご確認ください。



●問合せ先 総務課 総務係 ☎2-3111

商品券 取扱店事業者募集

村内において「小笠原村民みんなのクーポン券」の利用できる店舗（取扱事業者）を募集しています。

【応募資格】 ※業種は問いません。

村内に店舗、事業所を有していること

【申込方法】

指定の申込書に必要事項を記入し、振込先がわかる物と併せてご提出ください。

※申込書は提出先にもご用意があります。

※10月10日（金）までに申込みいただいた事業者様は、商品券配布時に同封する取扱店一覧に掲載されます。それ以降の申込分は、小笠原村ホームページにて順次掲載していきます。

【提出先】 村役場産業観光課・母島支所

【商品券の換金方法】

使用済み商品券と指定の換金請求書を、村役場財政課または母島支所へご提出ください。期日を定め、指定の口座にお振込みします。

【換金請求期間】 令和7年11月4日（火）～令和8年3月31日（火）

※本商品券の対象とならない商品等があります。申込方法、換金方法と併せて、詳細を小笠原村ホームページに掲載していますのでご確認ください。

●問合せ先 産業観光課 ☎2-3114

国勢調査の実施

10月1日を基準日として「令和7年国勢調査」を実施します。

調査票がお手元に届いていない方は、お手数ですが村民課住民係までご連絡ください。

調査の回答については、できる限りパソコンやスマートフォンからのインターネット回答をご利用ください。

また、紙の調査票を返信用封筒で郵送で提出もできます。皆様のご協力をお願いします。

●問合せ先 村民課住民係 ☎2-3113

国民健康保険からのお知らせ

令和7年8月末時点での利用登録状況に応じて、「資格確認書」または「資格情報お知らせ」の一斉交付を行います。

【マイナ保険証をお持ちの場合】

「資格情報のお知らせ」をお渡しします。

こちらは病院や薬局でマイナ保険証が使えないときに使用します。資格情報のお知らせだけでは受診できません。マイナ保険証とセットでお持ちください。

【マイナ保険証をお持ちでない場合】

「資格確認書」をお渡しします。こちらは保険証と同じ使い方です。医療機関を受診される際に窓口に提示してください。

※原則、被保険者からの申請は不要です。お手元に届かない場合は、ご連絡ください。

●問合せ先 村民課住民係 ☎2-3113

医療助成制度(子・青)制度の一部改正

これまで、通院（施術を含む。調剤・訪問看護を除く。）については、医療保険上の自己負担分から一部負担金（通院1回につき200円（上限額））を控除した額を助成していましたが、令和7年10月1日（水）の更新より、小笠原村の条例および規則を改正し、医療費助成制度(子・青)における一部負担金を撤廃しました。

【助成の範囲】

医療保険による給付が行われた場合、対象者が負担すべき額から、入院時食事療養標準負担額相当額（助成対象外）を控除した額

●問合せ先 村民課住民係 ☎2-3113

年金生活者支援給付金制度のご案内

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者

（老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金）の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

【対象者】

老齢基礎年金または障害基礎年金、遺族基礎年金を受けていて、9月初旬に日本年金機構から通知の届いている方

【受給方法】

日本年金機構から届いた「年金生活者支援給付金請求書」を提出してください。

それを基に審査があり、後日決定通知が届いた後、年金に上乗せ支給となります。

●問合せ先 給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092

今月の納期限・口座振替日

10月は、村民税・都民税・森林環境税（第3期）、国民健康保険税（第3期）、介護保険料（第3期）および後期高齢者医療保険料（第2期）の納期です。

納期限および口座振替日は、10月31日（金）となっておりますので、納期限までにお納めいただきますようお願いします。

口座からの自動払込による納付を申込みされている方は、口座振替日の残高不足にご注意ください。

●問合せ先 財政課税務係 ☎2-3112
村民課住民係 ☎2-3113

ごみステーションの正しい利用を！

ごみは、収集日の当日の朝8時までに、決められた「ごみステーション」に出してください。ごみステーションの管理は、その場所を出すことが決まっている皆様に、清潔な状態を保てるように管理をお願いしています。

そのため、他の地域からのごみの持ち込みはおやめください。管理の負担が増えてしまいます。

ごみ出しのルールが守られず、悪質な場合には指導・通報の対象となることもあります。観光地としての魅力を損なわないよう、ごみ

ステーションの適切な利用についてご理解ご協力をお願いします。

●問合せ先 環境課生活環境係 ☎2-2270
母島支所 庶務係 ☎3-2111

新・母島村民会館の利用開始時期について

現在の母島村民会館の老朽化に伴い、船見台に新たな施設を建設しました。新たな施設の名称は、これまで長きに渡り島民に親しまれてきた「母島村民会館」（通称「ソカン」）を継承します。

新・母島村民会館は、令和8年1月5日から利用開始予定です。この開始と共に、現・母島村民会館の施設利用は終了します。施設の概要や利用方法等、詳細は村民だより12月号でお知らせします。

村有施設の指定管理者の公募

村有施設を管理する指定管理者を公募します。

【施設名・所在地】

母島村民会館 母島字船見台

【管理期間】 令和8年1月1日～

【資料請求・応募先】 母島支所 庶務係

【応募期間】 10月1日（水）～24日（金）

●問合せ先 母島支所 庶務係 ☎3-2111

小笠原村ケーブルテレビ(11ch)放送予定

◎母島返還祭

【放送日】 10月4日（土）午後6時～

7月末に放送した番組を再放送します。（青年会のダンスを追加したほか、夏休み期間中で島外に出ていた方が多く視聴できなかったことを踏まえ、改めて放送します。）

大迫力の打上げ花火や、2日間にわたって行われた盆踊り、ステージイベントなど母島の夏の魅力が詰まった映像をぜひご自宅でお楽しみください。

●問合せ先 総務課情報通信係 ☎2-3111

テレビ放送の一時中断について

放送設備の保守点検作業のため、次の日程でテレビ放送を断続的に中断させていただきます。

「ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いします。」

【日時】

《父島》10月13日（月） 午前0時～午前5時

《母島》10月16日（木） 午前0時～午前5時

●問合せ先 総務課情報通信係 ☎2-3111

「村民と議員の懇談会」の開催

小笠原村議会議員全員参加による「村民と議員の懇談会」を開催します。

今回初めての開催となりますので、村議会議員のことを知っていただく会となります。ぜひ皆様ご来場お待ちしております。

【テーマ】 議会を知ろう！議員と語ろう！

【日時・場所】

《母島》10月29日（水） 午後7時～

母島村民会館 体育室

《父島》10月30日（木） 午後7時～

地域福祉センター2階会議室

※村議会議員に関するアンケートにご協力いただきます。

●問合せ先 議会事務局 ☎2-3118

小笠原村人事異動

【特別職 任命】 9月15日付

副村長 金子 隆

【採用】 10月1日付

主任級 医療課診療所係 京須 美穂（看護師）

主事級 財政課付 河合 愛佑美（事務）

内地進学助成制度のご案内

内地の大学・高等専門学校・専修学校を受験する小笠原高等学校の生徒を対象に、進学にかかる交通費・宿泊費の一部を助成します。

【助成対象者】

小笠原高等学校第3学年に在学する生徒であって、令和7年度中に学校教育法第1条に規定する大学および高等専門学校または同法第124条に規定する専修学校を受験した者

【申請期間】 10月1日（水）～3月31日（火）

【助成金額】 次の費用を、対象者1名につき1回限り助成します。

○おがさわら丸2等和室 往復船賃の村民割引適用額（調整金を含む）

○内地宿泊料相当額6万円

【注意事項】

「東京都受験生チャレンジ支援貸付事業」と同項目での併用はできません。詳しくは、お問い合わせください。

●問合せ先 教育委員会 ☎2-3117

おが高校生未来の夢応援プロジェクト成果報告会

小笠原村では、夏休み中に高校生自らが企画立案する体験等の機会に対して財政支援を行う、おが高校生未来の夢応援プロジェクトを実施しています。自身の夢の実現のために活動した内容について、高校生が発表する成果報告会を開催します。中高生や保護者はもちろんのこと、地域の皆様もぜひご来場ください。

【日時】 10月12日（日） 午後2時～4時ごろ

【場所】 村役場 議会会議室

【発表予定者】

氏名(学年)	主な活動内容 行先など
大木 舞(3)	講習受講・進学先見学
小林大樹(3)	ボランティア活動／北海道
清水海美(3)	与那国馬体験／与那国島
福山 風(3)	講習受講・進学先見学
持田 翼(3)	エコツアー調査体験／西表島ほか
小野寺麻芭(2)	観光・文化体験／韓国
佐藤希海(2)	ホームステイ／スウェーデン
千葉真鴻(1)	観光・文化体験／韓国

※報告会は、後日小笠原村ケーブルテレビで放送予定です。

●問合せ先 教育委員会 ☎2-3117

小笠原小学校 展覧会・展示作品募集

小笠原小学校展覧会において、地域の皆様の作品展示スペースを設けます。展示を希望される方（個人・団体）は、お申込ください。

【展示期間】 11月21日（金）、22日（土）

【展示場所】 小笠原小中学校体育館軽運動室

【募集作品】

平面作品（四つ切サイズ以下）、

立体作品（A3サイズに切り切る大きさ）

【搬入日】 11月17日（月） 午前9時～

19日（水）午後4時まで

【申込方法】 電話にてご連絡ください。

【申込締切】 10月17日（金） 午後4時

※希望多数となった場合や、作品の大きさ・状態によっては展示をお断りする場合があります。ご了承ください。

●申込み・問合せ先

小笠原小学校

☎2-2012

官公署等のコーナー

小笠原警察署からのお知らせ

◎全国地域安全運動の実施

毎年10月11日から20日までの10日間、「全国地域安全運動」が行われます。

この運動は、地域の皆様が安心して暮らせる社会を守るため、警察や自治体、地域団体が一体となって防犯意識を高め、犯罪の起きにくい環境をつくるものです。

現在も、高齢者を狙った特殊詐欺や、子ども・女性への声かけなどの事案が後を絶ちません。被害を防ぐためには、家庭や地域での見守りと声掛けが大切です。

今年の重点は、①特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止②子供と女性の犯罪被害防止③悪質な訪問業者対策の推進です。

登下校の見守りや留守番電話機能の活用、不審な電話や人物に気づいたら、すぐ相談・通報することが、犯罪を未然に防ぎます。

「地域の安全は地域の力で守る」という意識

を共有し、誰もが安心して暮らせる小笠原を築きましょう。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先 小笠原警察署 ☎2-2110

赤い羽根共同募金運動

「つながりをたやさない社会づくり

「あなたは一人じゃない」

赤い羽根共同募金は子ども・家庭、高齢者、障がい者、まちづくりの推進など皆様に関わりのあるところで役立てられています。今年も10月1日からはじまる募金運動にご理解とご支援をお願いします。

なお、共同募金への寄付金には税制上の優遇措置があります。

●問合せ先

東京都共同募金会 小笠原村地区協力会

（小笠原村社会福祉協議会内） ☎2-2486

BONIN ISLAND JAZZ- シモノオートー

～開催&各種募集のお知らせ～

ライブコンサートを中心に、屋台出店、環境プロジェクト、ワークショップなどを交えたイベントを開催します。ぜひ楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。皆様のご応募、ご来場をお待ちしております。

※天候や状況により内容が変更となる場合があります。予めご了承ください。

◎父島 野外音楽イベント

【日時】 11月29日（土）

午前11時～午後8時30分（予定）

※荒天時は翌日30日（日）に順延

【場所】 大神山公園お祭り広場・前浜

【出演】 B.O.S.S小笠原島・MISSE元晴、鈴木渉、K.II、大山渉＋田中綾美＋大多和正樹、ONE VISION、Sun、岩沢二弉（ブレッツド&バター）ほか

◎母島 ミニライブ

【日時】 12月1日（月）

午前10時15分～11時（予定）

【場所】 船待ちクジラモニュメント&デッキ

【出演】 大山渉＋田中綾美＋大多和正樹

◎その他プログラム

11月27日(木)～12月1日(月)まで、おがさわら丸船内や島内各所にてミニイベント、ワークショップ、店舗ライブなどを実施予定。

◎参加者・協力者募集

《出店》(父島会場)

【日程】11月29日(土)

【申込期限】10月5日(日) 午後6時

《100人バンド出演者》(年齢・経験不問)

【日程】11月29日(土) 父島会場にて共演

【申込期限】10月5日(日) 午後6時まで

《ボランティアスタッフ》(父島・母島会場)

《寄付・協賛》広告協賛など各種受付中

※100人バンド出演、ボランティアスタッフ、寄付協賛はイベント当日まで受け付けています。

ただし、パンフレットへの広告協賛掲載や、出演者・スタッフのお名前の掲載は入稿の都合上、10月5日(日) 午後6時までの申込み者に限ります。

※詳細はホームページをご覧ください。

※皆様のご支援・協力をよろしくお願い致します。

●申込み・問合せ先

ボニンアイランドジャズ実行委員会

【出店申込みについて】

片岡大志 ☎090-22339-2266

【その他申込みについて】(代表)小田川明子

☎090-3608-7837

<https://www.boninislajazz.com/contact>

【ホームページ作成 無料講習会】

商工会では、東京都商工会連合会職員による

ホームページ作成講習会を開催します。

対象は小規模事業者等の方です。ホームページの作成方法に興味のある方はお気軽にご参加ください。

予約制となりますので、事前にお申込みください。

さい。なお、申込人数が定員を超えた場合は、商工会よりご連絡します。

【会場・日時】

《父島》10月27日(月)

①午後2時30分～4時

小笠原支庁 大会議室

◎午後6時30分～午後8時

Bしつぷ 2階会議室

《母島》10月25日(土) 午後6時～7時30分

母島村民会館 2階会議室

【定員】《父島・母島》各回8名程度

【持ち物】

筆記用具(可能であれば、スマホ・写真データ)

※ノートパソコンを用意しますが、ご持参いただいても結構です。

※スマホをお持ちの方は、お店や商品などの写真撮影してきてください。

●申込み・問合せ先

小笠原村商工会

☎2-2666

【創業塾】

商工会では、東京都商工会連合会主催による「創業塾」を開催します。

創業に興味のある方はぜひご参加ください。

会場での受講に加え、オンライン参加も可能です。

※予約制となりますので、事前にお申込みください。

【講師】中小企業診断士 塩野富佐男氏、

三谷誠一氏、小峯孝実氏

【日時】10月19日(日)、26日(日)、

11月9日(日)、16日(日)、30日(日)

午前9時30分～午後4時30分

【場所】三鷹商工会館 3階会議室

(東京都三鷹市下連雀3-37-15)

【定員】会場参加 30名

オンライン参加 7名

(申込締切10月10日(金))

【受講料】5千円

【対象】(都内で創業を検討の方対象)

創業に興味がある方&創業して間もない方

【申込方法】

商工会にある受講申込書に必要事項をご記入の上、その後、受講料をお振込ください。

※申込手続きと受講料の支払いをもって申込確定となります。

●申込み・問合せ先

小笠原村商工会

☎2-2666

「安全統括管理者・運航管理者」試験(父島)

海上運送法の改正により資格化された「安全統括管理者」および「運行管理者」の試験が、父島で開催されます。不定期航路事業に必要な資格試験となりますので、該当される方は受験をお願いします。

【日時】11月8日(土)、9日(日)

午前10時～4時(開催時間内に人の入れ替えを行いながら順次実施)

【場所】商工観光会館(Bしつぷ) 2階

【申込方法】

次のホームページからアカウントを作成し、お申し込みください。

https://www.prometric-jp.com/examinee/test_list/archives/93

●問合せ先 プロメトリック(株)

☎03-6635-9480

【お茶会開催 お客様募集】

「お茶のお作法や心」を学んでいる子どもたちが皆様をお迎えし、お点前(お茶)を差し上げます。

「アフター・ユー(お先にどうぞ)」相手思い、ほっこりとした時間を一緒に過ごしませんか?

ぜひお気軽にお越しください。

【対象】

どなたでもご参加いただけますが、事前申込みが必要です。小さなお子様も、付添いの方が一緒に、静かに座ることができれば、ご参加いただけます。

【日時】11月2日(日)

①午後1時～②午後1時40分

【場所】奥村フラットハウス

【参加費】500円(お茶、お菓子、黒文字)

【持ち物】白い靴下、ハンカチ、参加費

【申込方法】電話かメールでご連絡ください。

【申込締切】10月20日(月)

【主催】小笠原文化遺産活用実行委員会

【講師】竹田宗洋(補助員派遣:小笠原茶道会)

※この事業は、「令和7年度文化庁伝統文化親子教室事業」で運営されます。

●申込み・問合せ先

竹田洋子 ☎090-1021-0410

メール: ogasawarasadou@gmail.com

※ホームページからメール可能です。

【行政相談所の開設(父島)】

【日程】10月14日(火)

【時間】午後7時～8時30分

【場所】地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 佐々木英樹

※予約の必要はありません。

●問合せ先 村民課 住民係

☎2-3113

【東京三弁護士会による法律相談】

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。

相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。(※予約が必要です。)

【相談内容・時間】

無料法律相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》10月18日(土) 午後7時～9時

《場所》母島支所

【父島】

《日時》10月19日(日) 午後5時～7時

《場所》村役場

【予約受付時間】午前9時30分～午後5時

(土・日・祝祭日および正午～午後1時を除く)

●予約・問合せ先

法律相談センター ☎03-3595-8575

【電話による無料法律相談】

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】10月24日(金)

【実施時間】午前10時～正午

(1件あたり約20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●予約・問合せ先
第二東京弁護士会法律相談課

☎03-3581-2250
(受付時間:平日午前9時30分〜午後4時30分)

母島巡回労働相談

【日時】10月27日(月) 午後4時〜6時

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件

(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話

による相談も可能です。

【お知らせ】

◎全国労働衛生週間について

厚生労働省では、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図ることを目的に、毎年10月1日〜7日まで全国労働衛生週間を実施しております。

各事業場においては、労働衛生水準のより一層の向上及び労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の定着のための取組を実施するようお願いいたします。

※実施要綱などの詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

◎令和7年度東京都最低賃金額改定について
東京都最低賃金は、令和7年10月3日(金)より時間額1226円に引き上げられます。

●問合せ先

小笠原総合事務所 労働主査 ☎2-2102

健康・保健のコーナー

定期予防接種(11月)

【父島】

《日時》11月6日(木) 午後2時30分〜4時

《場所》小笠原村診療所

※父島は予約制です。2日前までに福祉係に予約してください。

【母島】

《日時》11月6日(木) 午後3時30分〜4時

《場所》母島診療所

【接種可能予防接種】

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、

五種混合ワクチン、BCGワクチン、

麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、

日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、

ロタワクチン

●問合せ先 村民課福祉係

☎2-3939
☎3-2111
母島支所

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別通知をいたします。

【対象者】4か月、7か月、10か月、

1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】

《日時》10月9日(木)

受付時間 午後2時〜3時30分

《場所》地域福祉センター2階大会議室

【母島】

《日時》10月21日(火)

受付時間 午後2時〜3時

《場所》母島診療所2階カンファレンスルーム

※6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、

ご連絡ください。

●問合せ先 村民課福祉係

☎2-3939
☎3-2111
母島支所

親子教室(すくすくキッズ)

保育士・保健師と共に、親子でふれあいがら楽しく遊びましょう。

【父島】

《テーマ》絵具あそび

《対象者》1歳半〜3歳児と保護者

《日時》10月29日(水) 午前10時〜11時15分

《場所》地域福祉センター2階大会議室

《持ち物》動きやすい服装、飲み物

《申込締切》10月27日(月)

《募集組数》最大10組

※先着順でのご案内になります。

【母島】

《テーマ》ハロウィン制作

《対象者》未就園児と保護者

《日時》10月27日(月) 午前10時〜11時

《場所》母島支所 大広間

《持ち物》動きやすい服装、飲み物

《申込締切》10月24日(金)

●申込み・問合せ先

村民課福祉係
☎2-3939
☎3-2111
母島支所

公認心理師による子育て個別相談(11月)

公認心理師による個別相談を実施します。

「癖が気になる」、「お友達と比べて、ちょっと

気になる」、「いつも叱ってばかりになってしま

う」、「どういうしつけをしたらいいの?」など

子育てに関することでお悩みの方は、お気軽に

ご相談ください。

【対象者】就学前までのお子さんと保護者

【母島】《日時》11月8日(土) 午前

《場所》母島支所2階小会議室

【父島】《日時》11月9日(日) 午前・午後

《場所》地域福祉センター2階和室

【申込み】必要※申込み後、日時を調整します。

【申込締切】10月17日(金)

●申込み・問合せ先

村民課福祉係
☎2-3939
☎3-2111
母島支所

育児学級(離乳食)(母島)

管理栄養士から離乳食の進め方、作り方を学びませんか?また、お子さんの食についての

ご相談にも応じます。

【対象者】

おおよそ4か月〜12か月のお子さんと保護者

【日時】10月22日(水) 午前10時〜11時30分

【場所】母島支所 大広間

【持ち物】お子さん用エプロン、筆記用具

【申込締切】10月16日(木)

●申込み・問合せ先 母島支所 ☎3-2111

「認知症サポーター養成講座」のご案内

小笠原村地域包括支援センターでは、認知症について正しい知識を持ち認知症の人や家族を応援できる認知症サポーターの輪を広げる為、認知症サポーター養成講座を出前講座で開催します。

5名様以上を目安に集まる団体であれば出前講座を受け付けします。

会場や時間など相談に応じます。

【対象者】

住民の方、地域の企業、団体活動に携わる方

(金融機関、商工会、宅配業、郵便局、学校など)

【費用】無料

受講者にはオレンジングを配布します。

【講師】キャラバンメイト 保健師 梶原 輝史

【日時】出前講座の開催日時は応相談

(講義自体は1時間30分程度)

●申込み・問合せ先

村民課福祉係
☎2-3939
☎3-2111
母島支所 保健師



電動シニアカー講習・試乗会(父島・母島)

高齢者・障がい者向け電動シニアカーの講習・試乗会を開催します。興味のある方はぜひこの機会にご参加ください。

【参加対象者】

電動シニアカーをご利用している方や電動シ

ニアカーに興味のある方

【持ち物】飲み物と動きやすい恰好

【父島】

《日時》10月10日(金) 午前10時〜正午

(出入り自由)

※雨天時10月24日(金) 午前10時〜正午に

変更

《場所》奥村運動場 グラウンド

【母島】

《日時》10月13日(月・祝) 午前10時〜正午

《場所》母島小中学校 グラウンド

※雨天中止
【予約締切】10月9日(木) 午前8時30分
【主催】小笠原村
【協力機関】
警視庁小笠原警察署交通係、小笠原村社会福祉協議会、小笠原交通安全協会

●予約・問合せ先
村民課 福祉係
☎2-3939

医療のコーナー

専門診療のご案内

全て予約制です。
平日、午前8時30分～正午、午後1時30分～午後4時(産科・婦人科専門診療については、平日、午後1時30～5時)の間に、電話にて診療所にご予約ください。

◎皮膚科専門診療
【父島】
《場所》小笠原村診療所
《診療日》10月2日(木)～6日(月)
〔注:10月4日(土)は休診です〕

◎産科・婦人科専門診療
【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》10月21日(火)～27日(月)
午前9時～11時30分・午後2時～4時
〔注:10月22・25・26日は休診です〕

【母島】
《場所》母島診療所
《日時》10月19日(日)
午前9時～11時30分・午後2時～4時

◎眼科専門診療
【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》11月5日(水)～9日(日)
午前9時～12時・午後2時～5時
〔注:11月8日(土)は休診です〕

【母島】
《場所》母島診療所
《日時》11月2日(日)・3日(月)
午前9時～12時・午後2時～5時
※コンタクトレンズの処方ではできません。
※眼鏡処方を希望される方は、使用中の眼鏡を持参してください。
※検査に必要な場合、瞳孔を開く目薬を使用します。その場合、バイク・車の運転はできませんのでご注意ください。
※眼科検査は一般的に大変時間がかかります。予めご了承ください。

◎耳鼻咽喉科専門診療
【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》11月11日(火)～14日(金)
午前9時～正午・午後2時～5時
【母島】
《場所》母島診療所
《日時》11月8日(土)・9日(日)
午前9時～正午・午後2時～5時

●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800 母島診療所 ☎3-2115
小笠原村診療所の歯科休診(父島)
【休診日】10月22日(水)～11月7日(金)
※歯痛等は、医科の外来にて痛み止め薬等の処方でもできますのでご相談ください。
●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800
インフルエンザ予防接種
インフルエンザ予防接種を実施します。接種後、効果が現れるまで約2週間程度かかり、効果は約5か月持続します。インフルエンザの流行に備え、早めの接種をおすすめします。
【接種対象者】6カ月歳以上
【接種回数】
《13歳未満の方》2回接種
※2回目の接種は2～4週間の間隔をおきま

す。
※2回接種を行う場合の接種間隔は、免疫効果を考慮すると4週間おくことが望ましいです。
《13歳以上の方》1回接種
【料金】
《3歳未満の方》
(1回目) 4030円、(2回目) 1870円
《3歳以上65歳未満の方》
(1回目) 4850円、(2回目) 2690円
《65歳以上の方》2430円
※1回目を他の医療機関で接種された場合、2回目は1回目の料金となります。
【日時】※予約制です。

【父島】
10月26日(日)・30日(木)
11月4日(火)・10日(月)・15日(土)
12月11日(木)・16日(火)・19日(金)
〔接種時間〕平日:午後4時～5時
休日:午後3時～5時
《母島》
10月28日(火)・31日(金)
11月11日(火)・14日(金)・25日(火)・28日(金)
〔接種時間〕3歳未満:午後3時30分～4時
3歳以上:午後4時～5時
※感染予防の観点から、診療所での混雑を防止するため、予約制となっております。診療時間内に電話にてお申込みできます。診療所までご連絡ください。
※問診票は、お申込み後、接種日までに診療所で受け取り、必要事項を記入のうえ、接種当日にご持参ください。
※体温は診療所で測っていただきます。
※2回接種の方は、2～4週間間隔を開ける必要があるため、早めの日程での接種をお願いします。
※高校生以下の方は、保護者の同伴が必要です。7歳未満の方は、母子手帳をご持参ください。
●問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800 母島診療所 ☎3-2115

インフルエンザ予防接種費の助成制度

◎子ども(生後6カ月～13歳未満)
【対象者】
村内に住民登録があり、接種日において生後6カ月～13歳未満の者で令和7年10月1日～令和8年1月31日までに接種を行った方。

【申請方法】
助成を希望される方は、予防接種後、村役場・母島支所で申請(還付)の手続きをしてください。その際、次のものをお持ちください。
○印鑑
○インフルエンザ予防接種の領収書
○振込先がわかるもの

【助成額】
1回当たり2千円を上限として、一人当たり2回まで助成。

◎高齢者
村内に住民登録があり、次に該当する方は、予防接種費の半額を助成します。
【対象者】
①接種日において、65歳以上の方。
②接種日において、60歳以上65歳未満であつて、心臓・じん臓・呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害(身体障害者手帳1級程度)を有する方。(認定が必要で、接種前に福祉係にお問合せください。)
【申請方法】
助成対象の方は予約完了後、事前に診療所に「インフルエンザ予防接種予診票」(水色)を取りに行き、記入して接種当日にご提出ください。
【助成後の自己負担額】2,430円
◎生活保護世帯・住民税非課税世帯
村内に住民登録がある生活保護世帯および住民税非課税世帯に該当する方は、接種費の全額を助成します。
【対象者・申請方法】
①生活保護世帯の方
小笠原村診療所・母島診療所では、窓口

での自己負担額なしで接種できます。

②非課税世帯の方

助成を受ける方は、予防接種後、村役場・母島支所にて「住民税非課税証明書」を取得し、申請(還付)の手続きをしてください。

その際、次のものをお持ちください。

- 印鑑
 - インフルエンザ予防接種の領収書
 - 振込先がわかるもの
- 【助成後の自己負担額】0円
- ※村外で接種を希望される方は事前にお問合せください。

※予防接種は事前予約が必要です。予約については診療所へお問合せください。

●問合せ先 村民課福祉係 ☎2-39339



小笠原海運からのお知らせ

◎おがさわら丸 出港時のお願い

これまで見送りの方の船内への立ち入りを認めておりましたが、近年、不正乗船や見送りの方の下船確認がとれず出港の遅延、また慌てて下船しようとした見送りの方がタラップから飛び降りるなど、出港業務に支障が生じています。

そのため、10月1日(水)より、保安上の観点からも見送りの方の乗船はお断りいたします。ご理解、ご協力をお願いします。

※高齢の方や介助が必要な方の荷物運びをご希望の方は、事前に父島営業所の係員にお申し出ください。

●問合せ先 父島営業所 ☎2-2500

10月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2500までお問い合わせください。

※○内は変動調整額となります。

単位：円			
伊豆諸島開発㈱	等級	大人	小人
	2等	4,900 (+950)	2,450 (+470)
	村民割引 2等往復	5,880 (+1,140)	2,940 (+570)
	等級	A(3名用)	B(2名用)
	個室椅子席	5,000	3,000
伊豆諸島開発㈱	03(3455)3090	1等品	9,665 (+1,217)
		2等品	9,060 (+1,140)
		3等品	8,456 (+1,064)
		小口 0.1t以下	968 (+122)
		小口 0.075t以下	730 (+92)

旅客運賃 ははじめ丸

単位：円

10月の燃料油価格変動調整金

小笠原海運㈱	03(3451)5171	等級	大人	学生	小人
		1等品	17,680 (+1,752)		
		2等品	16,459 (+1,631)		
		3等品	15,140 (+1,500)		
		小口 0.1t以下	1,772 (+176)		
		小口 0.075t以下	1,319 (+131)		
		【乗船券販売時間】			
		午前8時～午後4時			
		入港日：午前9時～			
		昼休：午前11時30分～午後1時			
小笠原海運㈱	03(3451)5171	等級	村民	村民小人	身障者
		1等	45,180 (+6,400)	22,590 (+3,200)	28,840 (+4,080)
		特2等寝台	29,160 (+4,130)	14,580 (+2,060)	20,830 (+2,950)
		2等寝台	21,970 (+3,110)	10,990 (+1,560)	15,690 (+2,220)
		2等和室	19,280 (+2,730)	9,640 (+1,360)	13,770 (+1,950)
		等級	村民	村民小人	身障者
		1等	45,180 (+6,400)	22,590 (+3,200)	28,840 (+4,080)
		特2等寝台	29,160 (+4,130)	14,580 (+2,060)	20,830 (+2,950)
		2等寝台	21,970 (+3,110)	10,990 (+1,560)	15,690 (+2,220)
		2等和室	19,280 (+2,730)	9,640 (+1,360)	13,770 (+1,950)

ご予約された乗船券は、乗船の7日前までに購入をお願いします。

◎ヤマト運輸宅急便運賃の改定のお知らせ

【対象商品】120サイズ～200サイズ

新運賃について、詳しくはヤマト運輸ホームページ「重要なお知らせ」(5月1日付)をご覧ください。

※小笠原からの発送は、10月8日(水)父島発おがさわら丸積込み分より適用になります。

●問合せ先 ヤマト運輸(株)コールセンター

☎0120-0119625
小笠原海運(株)父島営業所 ☎2-2500
(株)恵興 ☎2-2852

環境・自然のページ

目からウロコの省エネ講座

～明日からできるエコライフ～



村の二酸化炭素排出量で最も多いのが家庭や小規模事業所からの電力で、排出量全体の約1/3を占めます。電気代を安くするためにも、家庭等での省エネは重要ですが、省エネはした方がよいと分かっていても実行が難しいのではないのでしょうか。

実は、少しの知識で省エネはぐんと実行しやすくなります。簡単に楽しく省エネするポイントをこの機会にご紹介します。

【講演テーマ】簡単楽しい家庭の省エネ術

【講師】脱炭素まちづくりアドバイザー 服部乃利子氏

【日時・場所】

《父島》10月6日(月)午後7時～

小笠原世界遺産センター

《母島》10月7日(火)午後7時～

母島支所 大広間

【講師プロフィール】

環境省認定環境カウンセラー・市民部門取得。

しずおか未来エネルギー株式会社代表取締役

役社長。環境エネルギー教育の推進およびプロ

グラム開発等を手掛ける。

ご当地エネルギー協会・全国小水力利用推

進協議会・静岡県地球温暖化防止活動推進センター次長兼務。

●問合せ先 環境課自然環境係 ☎2-2270

小笠原動物協議会からのお知らせ

◎母島巡回ペット診療・相談

小笠原動物対処室の獣医師による「母島巡回ペット診療・相談」を行います。いざという時に備えてペットの体調に関わらず、この機会に受診してください。

【診療日程】

10月23日(木) 午前11時～正午／午後2時～4時30分

10月24日(金) 午前8時30分～正午

【場所】

猫と小型犬は母島支所2階の会議室での診療となります。なお、猫はケージに入れて、小型犬はケージに入れるかリードをして抱きかかえて連れてきてください。

また、大型犬や複数頭同時の診療を希望される場合は、事前にご相談ください。

【注意事項】

診療・相談は事前予約制です。診療は有料、相談は無料です。

【予約申込み先】

小笠原動物対処室090-1692-7666

●問合せ先

小笠原動物協議会事務局

(環境課自然環境係内)

☎2-2270

■狂犬病予防注射はお済みですか？

狂犬病予防法で、年一回の接種(済票の装着)と役場への登録が義務付けられています。

注射が済んでいない犬の飼い主の方は、動物対処室にて接種の予約をお願いします。

本土の動物病院で接種を済ませている方は、

環境課までご連絡ください。



シロアリ対策事業(第2回)

集落周辺の山域(母島は桑ノ木山以北も含む)にて、シロアリ駆除事業を実施します。

この期間中には、家屋にシロアリが入っていないかの無料点検や、敷地内の樹木にシロアリを見つけた場合には無料で駆除しております。特に木造家屋は被害を受けやすいため、注意が必要です。

シロアリ被害を最小限に抑えるには、早期の発見が重要となりますのでぜひご利用ください。

なお、点検を希望される場合は事前の申込みが必要です。問合せ先までご連絡ください。

※家屋にシロアリが付きにくくなる防蟻処理や家屋内のシロアリ駆除は、専門業者による有料施工となります。

【申込期間】10月1日(水)～15日(水)

【日程】※日曜日を除く

《母島》10月10日(金)～17日(金)

《父島》10月17日(金)～23日(木)

●問合せ先 環境課生活環境係 ☎2-2270

普通救命講習(父島)

小笠原エコツアーリズム協議会では、村民・来島者が安心して小笠原の自然と触れ合うことができるよう、観光事業者・村民を対象とした救命講習の機会の充実を図るため、NPO法人BSNと連携し、「普通救命講習」を開催します。

【受講できる方】中学生以上の方

【定員】14名(先着順)

【講師】NPO法人バリアフリー・スポーツ・ネットワーク(BSN) 平川 大輔氏

【開催日時】10月30日(木) 午後6時～9時

【会場】奥村交流センター

【申込期間】10月1日(水)～17日(金)

※定員に達し次第締め切ります。

【申込方法】村役場産業観光課・母島支所にて申込用紙を配布、受付します。

【受講料】無料

講習の詳細、申込み方法等はお問い合わせ

ください。

●申込み・問合せ先

小笠原エコツアーリズム協議会事務局
(村役場 産業観光課内) ☎2-3114

銃器によるノヤギ駆除・排除(父島)

◎小笠原村が実施するノヤギ駆除

小笠原村では、父島におけるノヤギによる農業被害対策として、銃器によるノヤギの駆除を実施しています。

【実施区間】

夜明道路～湾岸通り、異道路の周辺、北袋沢～小港海岸、中山峠の周辺

※主に道路沿いを周回します。

※通行止めは行いませんが、実施区域に入る際は、ご注意の上で、交通誘導等へのご協力をお願いします。

【作業時間】午前9時～午後4時

【作業日程】10月2日(木)、9日(木)、22日(水)

●問合せ先 産業観光課 ☎2-3114

◎東京都が実施するノヤギ排除

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、一部の国有林指定ルートおよび遊歩道を通行止めになります。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。村民の皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

【作業時間】午前7時～午後3時

※入港日は正午まで

【作業区域】

異湾周辺～小港までの沿岸・その周辺山域(住宅地・東平サンクチュアリを除く。)



【作業日程・通行止めルート】

- 10月3日(金)
- ①小港～高山・ジョンビーチ方面
- 10月4日(土)
- ④時雨山方面指定ルート
- 10月5日(日)
- ④時雨山方面指定ルート
- 10月10日(金)
- ①小港～高山・ジョンビーチ方面
- 10月11日(土)
- ④時雨山方面指定ルート
- 10月15日(水)
- ②ガジュマル広場～西海岸指定ルート
- 10月16日(木)
- ③つつじ山方面指定ルート
- ⑤赤旗山方面指定ルート
- 10月17日(金)
- ①小港～高山・ジョンビーチ方面
- 10月18日(土)
- ④時雨山方面指定ルート
- 10月25日(土)
- ④時雨山方面指定ルート
- 10月29日(水)
- ③つつじ山方面指定ルート
- ⑤赤旗山方面指定ルート
- 10月30日(木)
- ②ガジュマル広場～西海岸指定ルート
- 10月31日(金)
- ①小港～高山・ジョンビーチ方面

●問合せ先 小笠原支庁土木課自然環境担当 ☎2-2167

沖縄本島から持ち出せない植物について

現在、沖縄県の一部地域で、うり類などの植物に被害を与えるセグロウリミバエというハエの発生を確認しています。本虫のまん延を防ぐため、次の植物は、生産園地での検査に合格しなければ、沖縄本島外への持ち出しができません。

【移動が制限される植物】

ウリ科(きゅうり、ゴーヤー、かぼちゃ等)、いんげんまめ、トマト、ピーマン等の野菜、パッ

ションフルーツ、グアバ、ドラゴンフルーツ等の生果実

【個人間の贈り物・オンラインショッピングにご注意ください】

移動が制限される植物は郵便や宅配便などでも発送できませんので、ご家族やご友人から譲り受ける場合や、オンラインショップ等を通じて購入される場合にはご注意ください。

なお、一般に流通し、スーパーで販売されている沖縄県産の植物は検査に合格し、移動が許可されたものですので、ご安心ください。

現在、小笠原総合事務所ではセグロウリミバエを含め、日本への侵入を警戒している害虫に対し、トラップ調査を実施しています。新たな害虫の侵入を防ぐため村民の皆様におかれましては、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

●問合せ先 小笠原総合事務所

業務課防疫担当 ☎2-2102

小笠原諸島固有森林生態系回復ボランティア2025in母島

本ボランティアは、平成14年から母島観光協会のご協力を得て、内地の方にも小笠原の魅力や外来種対策の必要性を幅広く理解していただくため実施しています。

内地からのボランティアと一緒に活動してくださる方を募集します。ご希望の方は、事前にお申し込みください。

【日時】11月29日(土) 午前9時～午後3時

(作業時間 午前9時30分～午後3時)

【集合場所】母島沖港 船客待合所

【作業場所】母島南崎の国有林

【作業内容】モクマオウの抜取り、小径木の伐採、在来種の植栽など

【募集人数】10名程度

【申込方法】電話またはメールにて、氏名、住所、年齢、電話番号をお知らせください。

【申込締切】10月31日(金)

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

☎2-3403

ks.ogasawarasyotou.postmaster@maff.go.jp

小笠原諸島森林生態系保護地域部会（小笠原部会）

小笠原諸島は固有種が数多く生息・生育し、これらの生物進化が現在進行形で見られるなど、島嶼における特異で貴重な森林生態系を有しております。この貴重な森林生態系を後世に引き継いでいくため、小笠原諸島森林生態系保護地域を設定し、外来種対策等さまざまな事業が実施されています。これらの事業等に関する検討を行うため、学識経験者等で構成される小笠原部会を開催します。傍聴をご希望の方は事前にお申込ください。

【日時】11月14日（金）午後3時～5時

【実施方法】会場・ウェブ配信

【会場】小笠原世界遺産センター

ウェブ配信にて参加を希望される方には開催日前日に会議のアドレスをお送りします。

【申込方法】

電話またはメールにて、氏名、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

【申込期限】10月31日（金）

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

☎2-3403

ks.ogasawarasyotou.postmaster@maff.go.jp

父島・母島 ノネコの捕獲に関する住民説明会

父島と母島では、アカガシラカラスバトやオガサワラカワラヒワなどの貴重な鳥類を守るために、ノネコの捕獲を行っています。その進捗状況や今後の予定について、住民説明会を開催します。

【日時】10月16日（木）午後7時～8時30分（予定）

【場所】小笠原世界遺産センター

（オンライン同時配信・参加登録不要）

【オンライン配信URL】

後日、村内掲示板に掲載予定です。

【内容（予定）】

・小笠原ネコプロジェクトの概要

・鳥類の保全状況

・ノネコ対策の課題とこれから

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

兄島殺鼠剤の空中散布結果に関する住民報告会

兄島には、世界自然遺産の遺産価値の一つとなっている多様なマイマイ（陸産貝類）が生息しています。マイマイを捕食するクマネズミの増加を受け、環境省では令和6年11月に4度目となる兄島でのヘリコプターを使った殺鼠剤の空中散布を実施しました。

散布から約1年が経過し、環境モニタリング等の結果がまとまりましたので、住民報告会を開催します。

【日時】10月23日（木）午後7時～8時（予定）

【場所】小笠原世界遺産センター

（オンライン同時配信・参加登録不要）

【オンライン配信URL】

後日、村内掲示板に掲載予定です。

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

母島アカギ木工教室

今年もアカギ木工教室を開催します。母島の木を使って、世界に一つだけのオリジナル作品を作りませんか？（道具・材料不要です。）各回入れ替えの完全予約制です。「お箸」「カトラリー」「小皿」「フォトフレーム」からコースを選んで、ご予約時にお伝えください。

【対象】小学生以上

（小学校3年生以下は保護者同伴）

【日時】全3回（各回定員12名）

①11月2日（日）午後6時～9時

②11月3日（月・祝）午前9時～正午

③11月3日（月・祝）午後2時～5時

【場所】母島中学校技術室

【参加費】100円（保険代）

【主催】環境省 母島自然保護官事務所

☎3-2577

●申込み・問合せ先

小笠原環境計画研究所

☎3-7555

ビクターセンターのお知らせ

【開館日】おがさわら丸入港日／出港日、10月17日（金）、23日（木）、24（金）

【開館時間】午後8時30分～午後5時

【特別展】

○一年展示「ジョン万次郎展」万次郎の生涯と小笠原との関わり」（新館）開催中
○「みち展」寄り道、道くさ、好きな道」（本館）開催中（好評により11月4日まで延期）

●問合せ先

小笠原ビクターセンター

☎2-3001



「続報！」
2025年生まれの赤ちゃんイルカたち

10月に入り、海から上がると風が少しひんやりと感じられるようになりました。前号では、今年度出産が確認された5頭のイルカをご紹介しましたが、あれから1か月。さらに3頭の赤ちゃんイルカが発見されました。今号では、その母イルカたちをご紹介します。

まずは父島海域で確認された2頭。8月26日に子連れで確認された#301（リアス）と9月4日に確認された#296（ハジマ）です。リアスは今回で3回目の出産ですが、これまでの2頭の子ともはいずれも観察期間が短く、最長でもわずか2か月しか確認されていません。今回生まれた赤ちゃんは、どうか無事に育つてほしいものです。ハジマも出産が確認されたのは3回目です。2021年に生まれた#395（ハイガ）（♂）を今年の5月頃まで連れていましたが、ハイガは無事ひとり立ちし、このたびお兄ちゃんになりました。

残る1頭は、智島海域で新生児を連れている姿が確認された#412（アイロン）です。名前の由来となった「アイロン形の白斑」をはじめ、背ビレや右胸ビレにも欠けがある特徴的な個体ですが、これまで確認されたことがあ

あるのは2024年9月の一度のみ。謎に包まれた個体です。性別も不明でしたが、今年の8月18日に新生児を連れている姿が観察され、メスであることがわかりました。

これで、今年度誕生した新生児は合計8頭になりました。まだ発見されていない新生児がいるかもしれませんし、妊娠が確認されている個体もあります。引き続き、新生児を連れたイルカを見かけられましたら、ぜひ、次のURLより、OWAまでお写真や動画をご提供いただけますと幸いです。そして、母イルカたちが安心して子育てできるように、いつも以上にやさしいウォッチングをお願いいたします。

【提供フォーム】<https://forms.gle/i4AFrZtY6tackNR6>



※提供フォームに従って、必要情報のご入力写真・動画データのアップロードをお願いします。

※解像度を落とした写真・動画ですと識別が困難なため、なるべく撮影時の解像度でお送りいただけますと幸いです。

●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング

協会（OWA）

☎2-3215

海洋センターだより 293号
—秋の海洋センター—

夏のピークが過ぎて、最近秋の心地よい風を感じられるようになりました。毎晩のように産卵に上がってきたいた母ガメの姿もめっきり見られなくなり、夜の砂浜が少し寂しくなつたように感じます。しかし、海洋センターは赤ちゃんガメのふ化と共にまだまだウミガメの季節が続いております。

生まれたばかりの赤ちゃんガメは光に向かう習性があるため、街に近い大村海岸で産まれると海ではなく、より明るい街方面に向かってしまうことがあります（光害）。海洋センターでは、大村海岸で産卵された卵を光害から守るため、海洋センター内のふ化場に移動させ

安全な環境でふ化をさせる活動をしています。ふ化場から産まれた子ガメは、基本的に産まれたその日の夜に人工灯のない砂浜から海に放流をしています。遺伝的多様性や性別を考慮し選ばれた約300頭は、その後の生態研究などのため海洋センターの水槽で半年〜1年間飼育されます。現在海洋センターでは、来年の夏に放流予定の生まれたばかりの赤ちゃんガメがたくさん飼育されています。スツツは毎日小さなカメ達に翻弄される日々を過ごしているのですが、今回はそんな赤ちゃんガメの癒されポイントをご紹介します。

海洋センターの朝は、ふ化場のチェックと水槽掃除から始まります。ふ化場では、夜のうちに砂の上まで出てきた赤ちゃんガメの数を確認するため、一度箱にすべてのカメを回収します。箱に赤ちゃんガメを移すために持ち上げあげると、パタパタと一生懸命前脚を動かして元気がいい姿を見せてくれます。その時、前脚がふわふわと指に触れる感触には思わず愛おしい気持ちになります。

水槽掃除では、赤ちゃんガメの健康管理のため一度すべてのカメを水槽の外に出します。赤ちゃんガメたちはあつちこちに泳ぎ回るので集めるのも一苦労なのですが、その中には自ら寄ってくる子、潜水している子、前足を甲羅に乗せて休んでいる子、反対側に逃げていく子など、赤ちゃんでもすでに色んな性格のカメがあり、観察するだけでもひたすら癒されます。

忙しいバタバタの朝でも日々赤ちゃんガメたちは私たちに癒しをもたらしてくれます。もし、よろしければ、みなさまもウミガメたちに癒されに海洋センターに来てみてください。

◎稚ガメ110番！

母ガメは島回りからはとんどいなくなりましたが、ふ化シーズンはまだ続きます。脱出したばかりの稚ガメが街灯などの光源に引き寄せられ、砂浜から道路に出てしまうこともあります。街の方へ歩いて行ってしまう稚ガメを見つけたら海洋センターまでご連絡ください。

―村民ボランティア募集中―
ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター
☎2-2830
(夜間は090-1461-3171)
(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー)

◎マイマイのイマ

第二百二十四頁「陸生プラナリア防除」

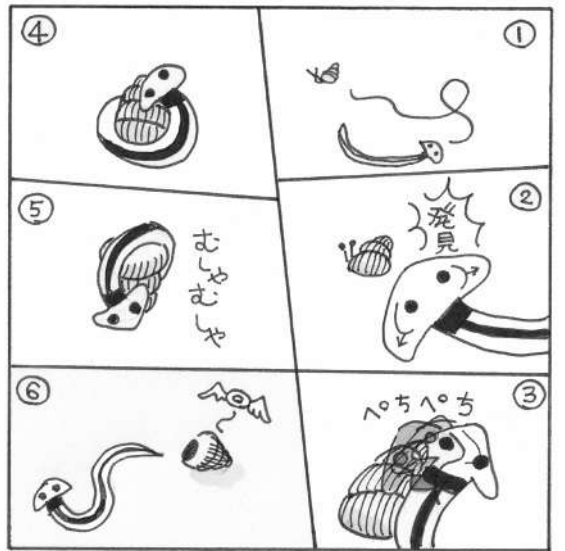
前回の記事で脅威の深刻さが報告されたエリマキコウガイビルだが、今のところ防除策がない。その一番の理由は、基礎的なことが不明だからだ。こんな生き物に関心を持つような奇特な人は稀なのでやむを得ない、とはいえ脅威への対処に必要なのは、脅威について知ることだ。知識がないと弱点も突き止められない。

それでも最近、ようやくエリマキコウガイビルの生態がわかってきた。野外での餌は陸貝に限られ、小型―微小種を主に捕食する。彼らは陸貝の這い跡の粘液を検知すると、それを辿って陸貝本体を追跡する。這い跡のどちら側に本体があるかは分らぬようだが、這い跡が途切れると追跡方向を反転するので、いずれ本体にたどり着く。

陸貝に追いつくと、興奮したエリマキコウガイビルは、ウチワ状の頭部を急に肥大させる。そして陸貝の殻を、その広がったウチワでペンペンと叩く。この行動の機能は不明だが、餌の状態を確認しているのかもしれない。そしてやおら殻に体を巻きつかせると、バックドロップのように体を反転させ、陸貝の殻をひっくり返し、上に向けさせた殻口に消化器官を挿入して軟体部を溶かして食べてしまう。

防除手段には、陸貝の粘液で彼らを誘引する方法が考えられる。だが粘液の誘引効果が長続きしないという問題がある。現在私たちが調べているのは、粘液のどの成分に誘引効果

があるかである。これが分かれば彼らを効果的に誘引して一網打尽にするトラップができるのでは、と期待している。



【文】東北大学 千葉聡【イラスト】小野恵

●問合せ先 教育委員会

☎2-3117

NEW

「嶋谷市左衛門」

小笠原諸島巡検

350周年記念事業

◎嶋谷が生きていた時代の無人島の読み方はむにんしま(じま)

江戸時代に「むにん」は「人がいない」という意味で使われ、「ぶにん」は「人が少ない、人手がない」という意味で使われていました。嶋谷が「無人嶋へ乗渡覚書」や「南海無人嶋地図」に書いた「無人嶋」は、「人がいない」という意味ですから、「無人嶋」は「むにんしま(じま)」と読みます。

一方、小笠原の英語名として使われているBoninについて、「むにん」↓「ぶにん」↓「ボニン」と転訛して伝えられたという説がありますが、その根拠は示されていません。これに対し、岩本(2020年)は、Bonin Islandsの名称は、こゝ、どのようにして生

まれたのか、について検証を行い、次のように結論付けています。「1786年刊の林子平の発禁本『三國通覧図説』をオランダ商館長ティツィングがヨーロッパに招来し、これがフランスの中国学者レミューザにより1817年の論文として紹介された際、無人の漢字にBoninの綴りが与えられ、添付された仏語訳地図でBOONINが使用された。ロンドンで1820年に刊行された太平洋洋海図がレミューザ説からハインの、Boninの綴りを採用したことで現在見るBonin諸島の名称が広く普及した。」(岩本陽児「Bonin Islandsの誕生」小笠原研究年報第43号)

また、延島(1996年)は、むにん・ぶにんの意味や使われ方、何がボニンに転訛したかなどについて検証を行い、次のように結論付けています。「無人(むにん)からボニン(Bonin)」という言葉が外国で生まれたのであって、ぶにんからボニンになったという説は正しくない。」(延島冬生「無人島はぶにん島か、むにん島か」小笠原研究年報第20号)

小笠原村教育委員会では、嶋谷が生きていた時代まで文献を遡っても無人島にルビを振っているものが見つからないことから、文章で無人島と表記するときには敢えてルビを振りませんが、読む場合には「むにんしま(じま)」と読むことにしています。

●問合せ先 教育委員会

☎2-3117

父島・母島のネズミ対策について



[小笠原のネズミのこと]

外を歩いていると、ネズミが道路などを横切っていくのをよく見かけませんか？

父島にはクマネズミとハツカネズミ、母島には加えてドブネズミがおり、これらのネズミは全て外来種であり、生態系被害のほか、食品や農作物を食い荒らす、家具や配線をかじるなど、私たちの生活にも様々な影響を与えています。

また、小笠原の世界自然遺産の価値を守る取組としてネコ対策を進めており、アカガシラカラスバトなどが身近になってきたという成果がある一方で、ネズミの被害や目撃機会が増えたとの声を多くいただいています。これに関しては、ネコ対策のほか、気象やネズミのエサとなる植物の豊作・凶作などの影響が考えられますが、はっきりとした因果関係は解明されていません。

無人島では生態系を守るためにネズミ対策が進められており、父島・母島でも対策を考える必要があります。まずは各人で自身の財産を守るための自主防衛と、これ以上数を増やさないための取組が重要です。この具体的な方法などについてお知らせします。

[私たちができること]

■ネズミが生息しやすい環境を整え維持する

- エサになるものの撤去、夜間のゴミ出しをしない
- 巣に使われそうな材料の整頓、家周りの草刈り
- 侵入口になるすきまをふさぐ

■カゴ罠や殺鼠剤、粘着トラップによる捕獲・駆除

- カゴ罠、殺鼠剤を入れる
ベイトステーション(BS)
の無料貸出の活用（環境課・母島支所）
- 農業者等向けの殺鼠剤・
BS 購入補助*の活用
（産業観光課）

※購入方法・要件等は小笠原
アイランド農協にお問い合わせください。



カゴ罠



BS 設置イメージ



BS に充填した殺鼠剤

殺鼠剤を使用する際の注意点

殺鼠剤は穀物が主成分です。穀物を好むアカガシラカラスバトやオガサワラカワラヒワなどによる殺鼠剤の誤食を防ぐため、殺鼠剤を BS に入れる方法をお勧めします。

[ネズミは食中毒菌のかたまり？]

小笠原では、ネズミをはじめとして、グリーンアノールなどの爬虫類や淡水魚に、高熱と激しい下痢を引き起こすサルモネラ菌が潜んでいます。令和元年度に保健所が行った調査でも、クマネズミからサルモネラ菌が検出されています。

ネズミやそのフンには素手で触らないようにし、もし触ってしまった場合には手洗いをしっかりと行いましょう。

[ネズミに関する相談の窓口について]

<生活環境での被害>

- ◇島しょ保健所小笠原出張所 2-2951
- ◇村役場環境課 2-2270
- ◇村役場母島支所 3-2111

<農作物食害対策>

- ◇東京都小笠原支庁産業課 2-2125
- ◇村役場産業観光課 2-3114

<生態系への被害>

- ◇環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174
- ◇林野庁小笠原森林生態系保全センター 2-3403
- ◇東京都小笠原支庁土木課 2-2167

[関係機関で取り組んでいること]

平成27年度から「有人島におけるネズミ対策にかかる行政連絡会」等で対策を議論しており、小笠原の無人島での対策手法で有人島からネズミを根絶することは、環境影響や技術的な問題等から、現時点では難しい状況です。当面は一斉防除の範囲拡大や効率的な防除方法の検討をするとともに、以下の取組を組み合わせながら、被害の抑制を図ります。

自主防衛への支援

- ◇ネズミ対策技術に関する助言・指導
- ◇ネズミ対策技術に関する広報、相談窓口の設置

集落地・農地周辺のネズミ被害の低減

- ◇カゴ罠、ベイトステーションの無料貸出
- ◇河川、道路、集落地内園地等の維持管理（草刈り等）
- ◇住居周辺における対策（ごみステーションの衛生指導）
- ◇農地内の殺鼠剤購入補助等

ネズミに関する生態的情報の収集

- ◇山域におけるネズミ類の増減のモニタリング
- ◇奥村地区でのネズミ類の増減のモニタリング

生態系保全のためのネズミ対策

- ◇希少植物の食害防止措置（東平、石門等）

カゴ罠によるネズミの集落地一斉防除を行政機関と関係団体で実施します。なお、近接する住宅や事業所等においても同様の取組を一斉に行うことで、防除の効果が高まることが期待されます。

カゴ罠等の貸出（村役場環境課 2-2270・母島支所 3-2111）も受け付けています。ご協力をよろしくお願いいたします。

実施期間 母島：9月29日（月）～ 10月3日（金） 父島：10月6日（月）～ 10日（金）
一部の行政機関と関係団体の施設において、殺鼠剤を充填したBS設置による防除を試行します。

試行期間 母島・父島：10月1日（水）～ 10月31日（金）

期間中はBS周辺にネズミの死亡個体が多く出る可能性があるため、概ね毎日点検を行い、死亡個体は回収する予定です。

けんこう通信



— 村民課福祉係 —

— 第308号 —



ブレスト・アウェアネス知ってますか？

10月は乳がんの啓発活動である「ピンクリボン活動」月間です。乳がんは、乳腺にできるがんで、日本人女性の9人に1人が乳がんになると言われており、30歳代後半から増加し、40歳代・50歳代と閉経後の60歳代後半でピークになります。しかし、早期発見・早期治療による10年後の相対生存率は90%以上※です。日ごろから自身の乳房の状態を意識し把握しておけば、「いつもと違う変化」に気づきやすくなります。今回は乳房を意識する生活習慣＝「ブレスト・アウェアネス」についてお伝えします。 ※出典：公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計 2023」

ブレスト・アウェアネス～4つのポイントで早期発見～

1. 普段の状態を知る

普段から乳房をチェックして、自分の乳房の状態や月経周期による変化（月経前には乳房の張りを感じ、月経後半には張り感が減少します）を知っておきましょう。

✋ 見るときのポイント

鏡に向かい、両腕を上げる姿勢や腕を腰にあてる姿勢で乳房のいつもの状態をチェックしましょう。



✋ 触るときのポイント

3～4本の指をそろえ10円玉大の「の」の字を書くようにして、乳房をすべらせるように触りましょう。お風呂に入った時に、石けんのついた手で触ると変化が分かりやすくなります。特に乳房の外側上部や脇の下も注意してチェックしてみましょう。

2. 変化に気づく

「いつもと変わりがないかな」ということを意識することで、自分の乳房の変化に早めに気づくことができます。

✋ こんな変化に気を付けて

- 乳房にしこり・くぼみ・ひきつれはないか？
- 乳房のかたちが左右非対称になっていないか？
- 乳頭や乳輪の皮膚にただれなどはないか？
- 乳頭から色のついた分泌液は出ていないか？
- 脇の下（リンパ節）が腫れたりしていないか？

乳がんの半分以上が自己発見されています！



3. 医師に相談する

しこりがあっても、乳がんとは限らず、良性のものもあります。気になる変化に気づいた時には、慌てずに診療所を受診しましょう。



しこりを伴う乳房の病気

- 乳腺症：乳腺にしこりができ、時には痛みを伴う。
- 乳腺のう胞：乳腺組織の一部に液体が溜まり拡張する。
- 乳腺繊維腺腫：円形の通常痛みのないしこりができる。
- 乳腺炎：授乳期にみられることが多く、強い痛みを伴い、皮膚が赤くなったりする。

4. 乳がん検診を受ける

小さながんはしこりとして触れません。定期的に乳がん検診を受けることが大切です。小笠原村では、30歳以上の女性は無料で乳がん検診を受けることができます。詳しくは今月の健康・保健のコーナーをご覧ください。

超音波検査ってどんな検査？

乳房の上から超音波（エコー）をあて、数ミリ程度の小さなしこりも見つけることができます。痛みを伴うことはなく、放射線被曝の心配はありません。

※マンモグラフィー（乳房エックス線検査）は内地でのみ実施。（無料クーポン券の申し込みが必要です。）



クジラ：「乳がん」と聞くと女性特有のがんというイメージがあるなあ。

保健師：女性に比べると割合は少ないですが、男性も乳がんになることがあります。女性はもちろんのこと、男性も普段の自分の乳房に意識を向けることで、変化に気づくことができます。

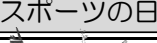
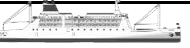
クジラ：「自分ことは自分で守る」ために、ブレスト・アウェアネスは大切なんだね。意識して生活してみることにするよ。

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

10月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	水	出港日  ネズミの集落一斉防除(母島)(～3日)	16	木	テレビ放送の一時中断(母島) ノネコの捕獲に関する住民説明会 育児学級(離乳食)(母島)申込〆切
2	木	皮膚科専門診療(父島)(～6日) 定期予防接種(父島)(母島) 村ノヤギ駆除	17	金	シロアリ対策事業(第2回)(父島)(～23日) 普通救命講習(父島)申込〆切 公認心理師による子育て個別相談 申込〆切 小笠原小学校 展示作品募集〆切
3	金	東京都児童相談センターによる巡回相談申込〆切 都ノヤギ排除(～5日)	18	土	入港日  東京三弁護士会による法律相談(母島)
4	土	小笠原村ケーブルテレビ録画放送(母島返還祭)	19	日	産科・婦人科専門診療(母島) 西之島クルーズ/「創業塾」① 東京三弁護士会による法律相談(父島) 
5	日	入港日  BONIN ISLAND JAZZ 出店・出演者申込〆切(父島)	20	月	子ども茶道「お茶会」お客様募集 申込〆切
6	月	目からウロコの省エネ講座(父島) ネズミの集落一斉防除(父島)(～10日)	21	火	出港日  産科・婦人科専門診療(父島)(～27日) 乳幼児健診・歯科健診(母島)
7	火	目からウロコの省エネ講座(母島)	22	水	小笠原村診療所の歯科休診(～11/7) 育児学級(離乳食)(母島) 村ノヤギ駆除
8	水	出港日 	23	木	母島巡回ペット診療・相談(・24日) 兄島 殺鼠剤の空中散布結果に関する住民報告会
9	木	乳幼児健診・歯科健診(父島) 電動シニアカー講習・試乗会 予約〆切 村ノヤギ駆除	24	金	電話による無料法律相談 「母島村民会館」指定管理者の公募〆切 親子教室(すくすくキッズ)(母島)申込〆切
10	金	シロアリ対策事業(第2回)(母島)(～17日) 電動シニアカー講習・試乗会(父島) 「創業塾」申込〆切/都ノヤギ排除(・11日)	25	土	入港日  ホームページ作成 無料講習会(母島) 都ノヤギ排除
11	土	入港日 	26	日	インフルエンザ予防接種(父島) 「創業塾」② 
12	日	おが高生未来の夢応援プロジェクト成果報告会(父島) 	27	月	親子教室(すくすくキッズ)(母島) 母島巡回労働相談 ホームページ作成 無料講習会(父島) 親子教室(すくすくキッズ)(父島)申込〆切
13	月	テレビ放送の一時中断(父島) 電動シニアカー講習・試乗会(母島) 	28	火	出港日  インフルエンザ予防接種(母島)
14	火	出港日  行政相談所の開設(父島)	29	水	親子教室(すくすくキッズ)(父島) 村民と議員の懇談会(母島) 都ノヤギ排除(～31日)
15	水	シロアリ対策事業(第2回)申込〆切 都ノヤギ排除(～18日)	30	木	インフルエンザ予防接種(父島) 普通救命講習(父島) 村民と議員の懇談会(父島)
			31	金	インフルエンザ予防接種(母島) 「小笠原村健康診断」予約受付(～11/14) 村民税・都民税・森林環境税(第3期)他 納期限 森林生態系回復ボランティア2025in母島申込〆切 小笠原諸島森林生態系保護地域部会 傍聴申込〆切

※  マーク：小笠原高校 図書館開放日(開館時間：午後2:30～5:00)

※島しょ法律相談(電話相談)(東京都) 1日・3日・6日・8日・10日・15日・17日・20日・22日・24日・27日・29日・31日